

品川区新庁舎整備 *NEWS*

品川区では令和5年6月から新庁舎の基本設計を進めています。
本紙では、新庁舎の建物概要と令和6年1月に策定した「品川区新総合庁舎アクセシビリティ整備の手引き」についてお伝えします。

新庁舎の建物概要について

計画概要 (※1)

敷地面積	8,341.08㎡
延床面積 (容積対象面積)	約61,000㎡ (約50,000㎡)
構造	鉄骨造(地下部はSRC造、RC造) 免震構造
高さ	約61.5m (屋上設備など設置箇所は約70m超)
階数	地上14階 地下2階

暫定イメージ (※1、※2)



※1 計画概要は、基本設計中間段階(令和6(2024)年1月)のものであり、今後の設計や行政協議等の進捗に応じて変更が生じます。

※2 新庁舎建物の色合いや緑化範囲等は今後調整の上決定します。

広町地区全体外観イメージ (南面) (※3、※4)



※3 本資料は、令和5(2023)年3月7日付 J R 東日本着工プレスリリース掲載資料を加工したものであり、計画は今後の関係者各署の協議や設計の深度化によって、変更となる可能性があります。

※4 新庁舎建物の色合いや緑化範囲等は今後調整の上決定します。

アクセシビリティ整備の手引きについて

品川区新総合庁舎の整備に際して、新庁舎の基本理念の1つである「誰にでもやさしく便利で機能性にあふれた庁舎」を実現するため、庁舎としての利用のしやすさの基準を取りまとめた「品川区新総合庁舎アクセシビリティ整備の手引き」を策定しました。



素案公開からの経緯

手引きについてはこちらへ👉

令和5年11月にホームページで『(仮称)品川区新総合庁舎アクセシビリティ整備の手引き(素案)』を公開し、品川区電子申請サービスを用いて意見を募集するとともに、区内6カ所で区民の皆さんにオープンハウス方式で説明し、ご意見を伺いました。その後、いただいたご意見を集約し、有識者のアドバイスをもとに、手引きを完成しました。手引き作成にあたり、ご意見をお寄せいただいた皆さま、ご協力大変ありがとうございました。

区民意見の手引きへの反映

・11月7日～19日に区内6カ所でのオープンハウスでのアンケート 212名

日中7時間ずつ「新庁舎の概要」と「アクセシビリティ整備の手引き(素案)」を抜粋したパネル展示をもとに、区民の皆さんにオープンハウス方式で説明し、ご意見を伺いました。

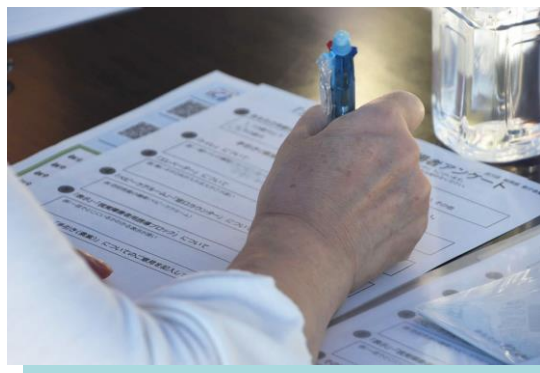
- 11月 7日 (火) イトーヨーカドー大井町店
- 11月 8日 (水) 品川区役所3階プラッツァ
- 11月11日 (土) パークシティ武蔵小山ザモール
- 11月13日 (月) パトリア品川店
- 11月17日 (金) イオンスタイル 品川シーサイド
- 11月19日 (日) 大崎 夢さん橋



・11月6日～26日のあいだに電子申請フォームでいただいたご意見 12名

・11月9日、16日の両日に区内障害者団体を対象に実施した手引き(素案)報告会の場でいただいたご意見 21件

オープンハウスの様子 (左:大崎 夢さん橋 右:庁舎プラッツァ)



ご意見・お問い合わせ

品川区 総務部 新庁舎整備課

電話: 03-5742-7801

FAX: 03-5742-7143

Mail: shinchosha@city.shinagawa.tokyo.jp

※ご意見はこちらへ👉

